



東北地方太平洋沖地震津波・北海道津波合同調査報告会 の開催について（お知らせ）

開催概要：本年 3 月 11 日未曾有の大災害を引き起こした東日本大震災に対し、北海道大学大学院工学研究院をはじめとする北海道内の大学、高専、研究機関から構成される北海道津波合同調査団は、この地震による北海道内の津波来襲状況を調査してきました。この度、それら調査結果をとりまとめ、報告会を開催いたします。

開催趣旨：北海道内の大学、高専、研究機関で構成される北海道津波合同調査団によって行われた北海道内の津波の高さ、陸域や河川への遡上、住民の避難行動アンケート調査結果を公開する「東北地方太平洋沖地震津波・北海道津波合同調査報告会」を下記の要領で開催いたします。この報告会を通して、将来予期される津波の来襲に対する北海道の地域づくり、避難体制あるいは社会整備をどうすべきか、改めて考えていきます。

日程：2011 年 8 月 11 日（木） 13:30～17:00

場所：北海道大学学術交流会館 講堂（札幌市北区北 8 西 5） ※札幌駅北口より徒歩 10 分

主催：北海道津波合同調査団 **共催：**社団法人 寒地港湾技術研究センター

後援：北海道大学大学院工学研究院、公益社団法人 土木学会北海道支部

参加対象・募集人数：一般市民・300 人

参加費：無料

言語：日本語

プログラム：

1. 調査団の紹介と調査概要：渡部靖憲（北海道大学大学院工学研究院 准教授）
2. 津波概要と津波高さの調査・解析結果：渡部靖憲（北海道大学大学院工学研究院 准教授）
3. 河川への津波の遡上調査結果：
渡邊康玄（北見工業大学 教授）、川村里実（北海道大学大学院工学研究院 特任准教授）
4. 避難行動アンケート分析結果：
田中 岳（北海道大学大学院工学研究院 助教）、中津川誠（室蘭工業大学大学院 准教授）
5. パネルディスカッション ―津波調査結果から今後の津波防災を考える―
コーディネーター：泉 典洋（北海道大学大学院工学研究院 教授）
パネラー：山下俊彦（北海道大学大学院工学研究院 教授）、清水康行（北海道大学大学院工学研究院 教授）、鈴木英一（北海道大学大学院工学研究院 特任教授）、岸 邦宏（北海道大学大学院工学研究院 准教授）

申し込み期間・方法：

会社名，住所，氏名，電話番号を明記の上，下記宛，メールまたは FAX にて 8 月 5 日(金)までにお申し込みください。

【お申し込み先(事務局)】

申込フォーム http://www.kanchi.or.jp/pdf/tsunami_report.pdf

〒001-0011 札幌市北区北11条西2丁目10-4 セントラル札幌北ビル 5F

(社)寒地港湾技術研究センター

調査研究部 山上佳範 宛

E-mail: yos_yamakami@kanchi.or.jp FAX: 011-747-0146

お問い合わせ先

所属・職・氏名：北海道大学大学院工学研究院・准教授 渡部靖憲（わたなべ やすのり）

TEL: 011-706-6185 FAX: 011-706-6183 E-mail: yasunori@eng.hokudai.ac.jp